



UNO.FILMS PRESENTS るろう 流浪の月

松本
ロケ地
MAP

広瀬すず 松坂桃李 横浜流星 多部未華子

本屋大賞受賞の傑作小説×監督:李相日が贈る、ある「愛」のかたち。



2022年5月13日 全国公開

更紗が、文が、そこにいた…。

松本の街並みや女鳥羽川、山の稜線を背景に撮影された、ある「愛」の形。画になる松本の空気感に作品を感じながら、ロケ地を散策してください。



Baden Baden



ドイツ料理とドイツビールの専門店。ドイツから新鮮な生樽(生ビール)を樽単位で輸入している本格的なビアレストラン。更紗がバイト先のパート仲間たちと飲みに行く居酒屋として登場します。

一ツ橋

縄手通りと中町通りを繋ぐ、女鳥羽川にかかる橋の一つ。大正期の市役所を再現した市営住宅と風情のある街灯があり、夜になると灯も灯ります。文の営業するカフェからほど近いので、昼夜を問わず、様々なシーンの撮影が行われました。



松本ガス所有の建物

※立ち入りはできません。

映画の主要な舞台となる文が営業するカフェとして李相日監督のイメージにぴったりだったため、映画全体の舞台が松本市に。ビル全体にレトロな味わいがあり、1階のアンティークショップも2階のカフェcalicoも、まるで昔からここで営業していたかのように、いずれも建物内にセットを作り撮影されました。



表情豊かな自然やレトロ感漂う建物など、松本市街地を中心に大町市や長野市など長野県内各地で撮影が行われました。

信濃教育会館

全面赤レンガの壁面が印象的な建物で警察署として登場します。亮が救急車で運ばれた後、取り調べを受ける更紗。文のことにまで話がおよび、更紗は怒りに震えます。



グリーンハイツ

上層部分が階段状になったベランダが特徴的な外観の建物は、文が住むマンション。文のことで亮に責められた更紗は、亮から逃げるように文の隣の部屋に引っ越します。



青木湖(大町市)

大町市にあり、仁科三湖最大の美しい湖。森に囲まれた落ち着いた雰囲気の湖畔はアウトドアが人気です。15年前、当時10歳の更紗と19歳の文はここで引き離されます。ふたりの大切な思い出の場所です。

ビッグエコー 松本高宮店



更紗が、バイト先の同僚と行くカラオケ店として登場。過去の誘拐事件のサイトの更新情報欄に新着情報がアップされたことをパート仲間教えられます。



広域
MAP

公園通り

松本駅前広場から本町通りを結ぶ通り。道の両側に飲食店が並び、歩行者が多く松本パルコや花時計公園にも面しています。作中では、バイト先のパート仲間たちとの飲み会のあと、ひとり歩く更紗を安西が呼び止め、飲み直しに誘います。



コンコースカフェ

松本郵便局の隣。珈琲・紅茶・ココア・豆乳系などアルコールも含めたドリンクメニューはもちろん、ランチやおつまみなどフードメニューも豊富です。更紗がパート仲間の安西の娘を預かるシーンに登場します。



アルピコ路線バス

飯田町バス停(アルピコ交通株式会社)

市内外の路線バスや観光バスがあり、市民や観光客の足として欠かせません。更紗が亮と暮らすマンションとバイト先を往復する交通手段として乗車風景が撮影されました。



信毎メディアガーデン

信濃毎日新聞(長野県の主力地方紙)の松本本社。コミュニティーゾーンと、個性豊かな9店舗が入るショッピングゾーンがあり、市民の方々をはじめ国内外の観光客も気軽に足を運べる複合施設です。歩道から広がる広場があり、更紗が亮の責めから逃れてさ迷うシーンはこの施設の正面あたりで撮影されました。



Matsumoto Location Map

©2022「流浪の月」製作委員会